Press Release

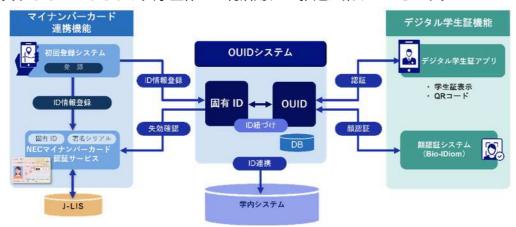
2023年12月11日

大阪大学と NEC、学生・教職員・卒業生などの統合 ID 基盤を構築 2024年4月から世界 No.1の顔認証技術を活用した入場管理を国内大学最大規模で導入 数十万人の ID を一括管理し、各種システム・サービスと連携

❖ 概要

国立大学法人大阪大学(所在地:大阪府吹田市、総長:西尾 章治郎、以下 大阪大学)と日本電気株式会社(本社:東京都港区、取締役代表執行役社長兼 CEO:森田 隆之、以下 NEC)は、大阪大学に関わるすべての構成員の統合 ID 基盤「OUID (Osaka University IDentity) システム」を構築しました。OUID システムでは、在籍中の大阪大学の学生及び教職員約3万人に加え、入学前や卒業後・退職後を含めた生涯的なID 活用を想定しています。OUID システムを活用したアプリケーションの第一弾として、2024年4月からNEC の生体認証「Bio-IDiom」(注1)の中核技術であり、世界No.1の認証精度(注2)を有する顔認証技術を活用した入場管理システムを大学構内の屋内及び屋外の計26カ所に全学共通のインフラとして設置・導入する予定です。これは国内の大学で最大規模となります。

今後も、デジタル学生証や教職員証機能などの検討を進め、本の貸出・返却、自習室の混雑検知、授業の出欠管理、卒業後のリスキリング・リカレント教育や資格取得・活動等の情報など、大学卒業後のキャリア形成にも資するものとなるよう大学全体での利活用、DX推進に繋げていきます。



OUID システム概要



大阪大学共創イノベーション棟で稼働予定の顔認証入場管理システムの様子





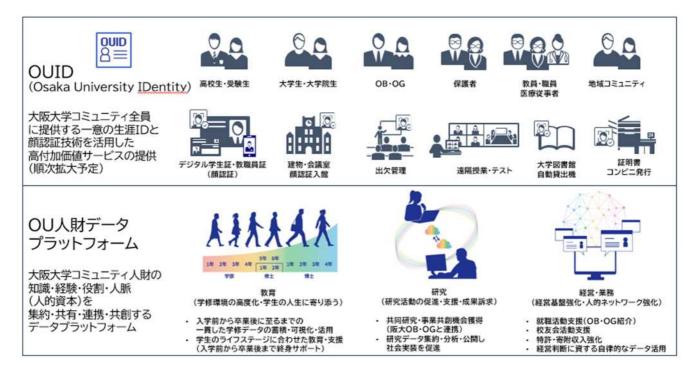
国立大学法人 大阪大学

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 1-1 TEL: 06-6877-5111 代 www.osaka-u.ac.jp

Press Release

OUID サービス構想の実現へ

大阪大学では中期経営計画で掲げる「OU マスタープラン 2027」の一環として、2022 年 4 月に OUDX 推進室を立ち上げ、学内の DX を推進しています。その DX 施策の中枢を担う施策として、入学前や卒業後・退職後を含めた生涯的な ID 活用を想定し、大阪大学に関わるすべての構成員の統合 ID 基盤として、クライアント証明書による認証機能を持つ OUID システムを 2023 年 3 月に構築しました。証明書を事前にデバイスへインストールしておくことで、利用者の管理端末外から不正利用されるリスクを低減させ、認証時の作業負荷を軽減できるほか、マイナンバーカード連携(注3)による本人確認機能も利用可能です。これら統合された ID を基に、卒業生など大阪大学コミュニティに存在するすべてのステークホルダーに対し、学内外に対して付加価値の高いサービスを提供する下図「OUID サービス構想」の実現を目指します。



OUID サービス構想

❖ 顔認証入場管理システムを大阪大学の全学共通のインフラとして 26 カ所に導入予定 2023 年 4 月からは、構成員が実際に DX 施策のメリットを実感できるよう、OUID システムと連携した各種システムの開発・導入へと発展させていくためのフェーズに入っており、その一つが顔認証入場管理システムです。 顔認証入場管理システムの導入の背景として、大阪大学では、建物や部屋ごとにシリンダーキーや IC・磁気カードなど、入場管理の方法が異なっており、鍵管理の業務負荷や紛失リスクに加えて、手書きの鍵貸出台帳の準備や記入といった煩雑な手続きがあります。

そこで、構成員に一意に割り当てられた生涯 ID である OUID と連携した顔認証入場管理システムを導入することにより、これらの煩雑な手続きが不要となります。さらに採用・退職・配置換等の人事異動と自動連動した入場管理など、利便性向上・安心感・先進性を実感できるサービスを提供します。顔認証入場管理システムは、2024年4月から吹田キャンパスの本部事務機構棟をはじめとするその他建物含め計 26 力所に設置する予定です。

なお、本システムは 30 万人以上のアカウント管理の実績がある NEC の「統合 ID 管理基盤システム」をベース に構築しています。





国立大学法人 大阪大学

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 1-1 TEL: 06-6877-5111 代 www.osaka-u.ac.jp

Press Release

❖ OUID システム活用の今後の展開

現在、OUID と連携したデジタル学生証/教職員証、大阪大学のコミュニティ(受験生・在学生・卒業生・教職員等)に関わる人財データを、厳重なセキュリティ管理のもと一元的に集約・管理し、分析・活用する基盤である OU 人財データプラットフォームを構築中です。

OUID と連携した顔認証技術の適用については、大阪大学附属図書館における入場ゲート・本の貸出・返却・自習室の混雑検知、授業の出欠管理、事務系 PC へのログオンなど、学内でのさらなる利活用を目指します。

また、将来的に OUID システムは、大阪大学をご利用いただく学外の一般の方にも展開するなどの社会貢献活動も視野に入れていきます。

(注1) **器 Bio-IDiom**

「Bio-IDiom(バイオイディオム)」は、顔、虹彩、指紋・掌紋、指静脈、声、耳音響など、NEC の生体認証の総称です。世界トップクラスの技術や豊富な実績を活かし、ニーズに合わせて生体認証を使い分け、あるいは組み合わせることで、「誰もが安心してデジタルを活用できる世界」を実現していきます。

(注 2) 米国国立標準技術研究所(NIST)による顔認証ベンチマークテストでこれまでに No.1 を複数回獲得 ※NIST による評価結果は米国政府による特定のシステム、製品、サービス、企業を推奨するものではありません https://jpn.nec.com/biometrics/face/history.html

(注 3) マイナンバーカードに紐づく情報 (マインバー情報、個人情報、顔写真情報等) は取得しません。本人確認にのみ利用します。